

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 内分泌腺腫瘍患者における血中クロモグラニン A 濃度に関する後方視的観察研究
	研究の対象 2018年11月～研究期間終了日までの期間に、下記の臨床研究に参加された方（当院でクッシング病、異所性 ACTH 症候群、褐色細胞腫・パラガングリオーマと診断された方）計 12名 ・15-326「下垂体腺腫における遺伝子発現と腫瘍発生・ホルモン分泌機序の解析」 ・17-260「副腎腫瘍における各種蛋白・遺伝子の発現」 ・20-067「機能的副腎皮質疾患におけるステロイドホルモン過剰・腫瘍発生の病態解明」 ・21-014「先天性内分泌代謝疾患の遺伝子解析研究」
	研究の目的 クッシング症候群のうち、副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）の過剰産生による ACTH 依存性クッシング症候群は、ACTH 産生下垂体腺腫（クッシング病）と異所性 ACTH 症候群の2つの病因に大別されます。両者の鑑別に血中クロモグラニン A の測定が有用との報告がありますが、まだ不明な点が多くあります。この研究では、これらの疾患の診断を受けた患者さんのカルテデータや既存の血液検体を用いて、血中クロモグラニン A 測定の有用性を明らかにすることを目的とします。また、褐色細胞腫・パラガングリオーマの患者さんでは、血中クロモグラニン A 濃度が高いことが知られているため、陽性対照として測定を行います。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2025年3月まで
	利用又は提供を開始する予定日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	研究機関の長による実施許可日
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、血液検査結果、画像検査結果、病理検査結果、カルテ番号、年齢 等 試料：血液
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第二講座 内分泌代謝内科 柿沢圭亮
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 内科学第二講座 内分泌代謝内科 柿沢圭亮
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学
問い合わせ先	部署名：内科学第二講座 内分泌代謝内科 担当者： 柿沢圭亮 TEL： 053 - 435 - 2263 E-mail： kaki0423@hama-med.ac.jp